

教 科：数学 科 目：数学 I  
 対象学年：1 年次  
 教科担当者：教員一覧参照  
 使用教科書と教材は別紙を参照  
 該当教科と科目の目標  
 【知識及び技能】学習指導要領で示された内容を理解する。  
 【思考力、判断力、表現力等】学習指導要領で示された内容について表現する力を身に付ける。  
 【学びに向かう力、人間性等】学習指導要領で示された内容について日常生活に活用しようとする態度等を身に付ける。

単位数

3

指導項目・内容	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	予定時数
4月 単元名：数と式 知：数と式を理解する。 思：数と式について表現する力を身に付ける。 学：数と式について、方程式や不等式の重要性を認識し積極的に活用しようとする態度等を身に付ける。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 多項式の整理から方程式や一次不等式の解法を理解させ、解けるようにする。 実数へ拡張する意義を理解させる。 無理数の四則計算ができるようにする。 1次方程式・1次不等式が解けるようにする。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】の3観点について、定期考査、出席状況、平常時の取り組み、課題の提出状況などを総合的に評価し、評価を行う。	○	○	○	3
5月 単元名：2次関数 知：2次関数を理解する。 思：2次関数について表現する力を身に付ける。 学：2次関数について、グラフの表現が最大・最小問題に与える重要性を認識し、積極的に活用しようとする態度等を身に付ける。	基本的な2次関数のグラフが書けるようにする。 2次関数のグラフを用いて、最大・最小問題が解けるようにする。 2次方程式・2次不等式が解けるようにする。					12
6月						6
7月						9
8月						0
9月						9
10月 単元名：三角比 知：三角比を理解する。 思：三角比について表現する力を身に付ける。 学：三角比について、図形を数式で捉えるの重要性を認識し積極的に活用しようとする態度等を身に付ける。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 三角比を理解し、三角形の辺を求められるようにする。 三角比の相互関係を理解し、三角比が相互に求められるようにする。					6
11月 単元名：集合と論証 知：集合と論証を理解する。 思：集合と論証について表現する力を身に付ける。 学：集合と論証について、数的論理の重要性を認識し積極的に活用しようとする態度等を身に付ける。	三角比を拡張し、鈍角三角形に対応できるようにする。 正弦定理・余弦定理を理解し、その公式を活用して三角形の辺や角を求められるようにする。 三角比を利用して三角形の面積を求められるようにする。					9
12月 単元名：データの分析 知：データの分析を理解する。 思：データの分析について表現する力を身に付ける。 学：データの分析について、代表値の重要性を認識し積極的に活用しようとする態度等を身に付ける。	集合を理解し、基本的な集合の操作ができるようにする。 命題を理解し、真偽の判定ができるようにする。 もとの命題と逆・裏・対偶の関係を理解し、真偽判定に利用できるようにする。					6
1月	度数分布表とヒストグラムを理解し、データを整理できるようにする。 代表値と外れ値を理解し、その値を求められるようにするとともに、外れ値の扱いができるようにする。 四分位数・分散を理解し、データの散らばりが表現・記述できるようにする。					12
2月	散布図とデータの相関を理解し、相関係数を計算できるようにする。 仮説検定の考え方を理解させる。					3
3月						0